



発行
座間味村議会
広報委員会
098-987-2143

公益財団法人日本セーリング連盟強化合宿 in 座間味村における意見交換会を終えて



◆
参
加
者
◆

議員／又吉文江・西田吉之介
船舶観光課長／仲宗根寛
担当／與那嶺龍翔
教育委員会課長／糸嶺直樹
歴史文化センター／北村珠美
(公財) 日本セーリング連盟オリンピック
強化委員会・強化委員長／宮本貴文
・ナショナルヘッドコーチ／中村健一

1 月 8 日交流センターにて日本セーリング連盟(以下連盟)との意見交換会が行われました。

【これまでの経緯】

冬季に行われてきた連盟の強化合宿において、「なぜ村の船舶を含む施設使用料の減免・免除があるのか」「村民が施設を使えない時間があるのはなぜか」などの声から問題提起されました。議会で追及するが答えが出ないため、議員、村関係課と連盟との話し合いを持つことを提案し実現に至る。

【内 容】

「なぜ村の船舶を含む施設使用料の減免・免除があるのか」について、連盟も公益財団法人として決算書類を HP で公表している。しかし、活動資金が潤沢にあるわけではない。オリンピックメダル獲得を目標に様々な関係機関、関係団体、スポンサー等が協力し合い選手をサポートしている。また、次世代の選手育成においては、12～19 歳(以下ユース選手)の親からの活動費が主になっている。その先の施設料が免除、もしくは減免で利用できることは大変に助かる。

世界に羽ばたく選手が座間味村での強化合宿で頑張り、オリンピックメダル獲得に繋がればそのメリットは計り知れない。村長が協定書における利用料等の免除・減免に同意したのはこのためである。

次に「村民が施設を使えない時間があるのはなぜか」においては、合宿期間中に何時、どこの施設を使うなどの日程が周知出来ていないので、周知の徹底で改善できるよう関係機関と調整を進める。

【まとめ】

2016 年からの合宿について、このような意見交換会はこれまで行われていませんでした。この度は連盟から丁寧な資料提供や映像での説明を作成して頂き感謝致します。オリンピックメダル獲得を目標に日々努力する選手や、それを支えるコーチ陣の事も、もっと地域住民に知って頂く機会が必要だと思いました。

また、座間味の冬の海が世界で戦う選手育成に大きなメリットをもたらしている。今後、地域住民にとっても選手にとってもどのような取り組みや、環境づくりが双方の為になるのか。同じ海域を使う島の事業者とも、お互いを知る上での意見交換も必要と思う。

村民や観光客に「定期船のテレビ」や「産業まつり」などで、合宿の様子や選手のインタビューなどを紹介し、これからはいろんな形で交流を持ち、お互いの立場も理解し合えたらよいと思う。

(記事：西田・又吉)

「ミニクイズ」セーリング連盟に聞きました！

「ミニクイズ」セーリング連盟に聞きました！

Q1 オリンピックのセーリングの種目は何種目ある？

A：全 10 種類

Q2 セーリングの勝者はどのようにして決定するのか？

A：セーリング競技は、1 日 2 レース行われ、予備日を入れた 7 日間の全 12 レースの合計で勝者が競われます。

Q3 セーリング競技のユース選手は何歳から？(日本代表になれるので挑戦してください！一緒にユースオリンピックを目指してみませんか！)

A：12 歳から(19 歳まで)

Q4 これまで座間味で合宿してきた選手が世界大会でチャンピオンになっている？

A：はい、これまで 2 回、世界チャンピオンになっています！

Q. 村政を問う！**令和7年 第4回定例会 一般質問****今回の一般質問はこれだ!!**

質問 令和7年の一般質問の確認をしたいと思います。空き家対策に対してどう行動なされたかを聞きたいと思います。

答 今年度におきましては、総務課の職員が空き家の調査を実施しております。また、9月の定例議会でも補正予算で出させていただきました委託事業ですね。座間味村空き家等対策計画兼空き家対策総合実施計画を現在委託発注し、契約しているところでございます。

質問 空き家対策を真剣に住民と一体化して、行政もそういう形で協力していただきたいなと思いますので、ぜひ協力お願いいたします。

答 現状といたしましては、総務課長が話したとおりでございます。今年度の予算化ということでございますので、この空き家対策総合実施計画なるものを策定させていただいて、その中で行政の役割であったりとか、地域に対してお願いすることであったりとか、そういったことが諸々出てくると思います。

これに基づいてしっかりと人口増加計画に資するような取り組みができるように頑張っていきたいというふうに思っておりますので、よろしくお願いいたします。

質問 空き家対策を進めるにあたり、空き家の所有者（家主）の理解と納得がなければ難しいという課題があります。実際に協議を進める中では、家賃はいくらになるのか、どのくらいの期間で契約するのか、修繕や原状回復はどこまで保証されるのか。など、話が進むにつれて条件が増える事もある。そこをどこまで整えられるのかが重要です。こうした家主の不安をどう解消していくのか聞きたいと思います。

答 議員がおっしゃる通り、所有者でどういう話になっているかが分からない部分についてはお答えをしかねますが、今、総務課としましては、沖縄県の方からご指導支援いただいている中では、基本的には村と土地の所有者が契約して、例えば仮に10年契約として、そこに県の交付金等を活用する仕組みで出来ないか検討して参ります。

地域の皆様方のご協力もいただきながら空き家対策をすることで、人口増にもつなげていく。学

**阿 嘉****垣 花 太 郎**

校の環境にも、いい環境を作ることにもつなげていく、そういったウィンウィンの事業になればいいということで、総務課で頑張っているところでございます。

質問 美ら島条例について、定期的にパトロールしていますが、前からずっと置かれたままの家電について、これどうするのかお聞きしたいです。

答 阿嘉島のウタハ入口手前付近に、不法投棄されている冷蔵庫、洗濯機、自転車については、持ち主が特定できず、放置されている状態が続いていますが、引き続き持ち主を調査してまいります。また、発見当時から投棄物の増加は見られないものの、今後、不法投棄を誘発しないよう、投棄物の移動を検討しております。

質問 橋の下の駐車場にある放置車両が、もう原形がなくなっています。これだけでもなんとか動かせないかなと思うんですけども、その辺についてお伺いしたいです。

答 県の方にも引き続き働きかけていきたいと思っております。

質問 座間味の港のパーキング場にもナンバーなし、パンク車両が3台ですか、で放置されています。これも本当に見苦しいです。

今後どうしたいのかちょっとお聞きしたいです。

答 座間味港の放置車両につきましては、持ち主を特定しているものもあれば、持ち主がわからない状況もあります。持ち主が確認できていない方には声はかけしています。

座間味

宮 平 清 志

**質問 住宅における火災予防について**

11月に香港の高層住宅や大分市の180棟以上が焼失する大規模火災が発生しました。

その大分市の地区は住宅が密集し、道路も狭い為、消火活動が難航し延焼拡大となりました。

当村にも類似する場所があり、同様な火災が起こる可能性があると思います。

村火災予防条例で住宅用防災警報器等の設置は義務付けられているようですが、火災被害の軽減に向けた、当村での取り組みを伺う

答 平成元年22年の法改正に伴い、一般家庭も消火設備、火災報知器等が義務付けられていますので、基本的には設置されていると認識しております。

質問 設置率が低いと言われている防災警報器や消火器ですが、物価高騰で機器類の金額も上がっていると思われます、火災予防の取り組みとして、このような機器の購入の給付金を非課税世帯や高齢者などへ支給を検討できないか伺う

答 法改正から15年以上も経過していますので、村としては既に設置されていると認識して、現在のところは給付金等については考えておりません、しかしお話がありました物価高騰については、国のあらたな補正予算で出てきた物価高騰対策の費用配分がありますので検討したいと思います。

質問 人口減少について

沖縄県企画部が発表した2025年人口移動報告によると、沖縄県全体では3年連続の人口減となり、市町村別では13市町村で増加し、28市町村で減少したとなっております。

当村はと言うと2.44%減少率となり県内で減少4位となりました、人口性比の数値は118.8で男性が多い状況です、この減少率の内訳、自然増減・社会増減など減少となった要因を伺う

答 自然増減については高齢化が進行し65歳以上の高齢者率2割と高止まりしており、出生数の増加が見込みにくい状況にある為、自然減を生じやすい状態となっております。

転入転出による社会増減については同程度の増減幅となっております。

本村は進学、就職による若年層の島外への流出や長期的に定住につながる就業機会や住居の確保が困難であることから、移住者の定住化が進みにくい等の要因により社会増へ転じにくい状況となっている。

この様に離島特有の人口構造が影響していると考えられる。

質問 R4までの10年間は、移住者等の転入も多かったのか、人口900人代を維持していました。R5年は844人、R6は860まで増加しましたが、R7住民基本台帳人口は何人ですか

答 11月末現在で861名

質問 R5とR6年度の高齢化率を伺う

答 R5は23.6%、R6(10/1現在)で22.8%

村長

超高齢化社会に突入している日本全体において、当村でも非常に危機的な状況であると考えている。他の離島自治体よりはいいかもしれませんが、そうではなく私達自治体はどう考えるかが重要です、座間味・阿嘉・慶留間の地域ごとの人口減少を国勢調査の詳細も分析しなければならない、座間味は横ばいかもしれませんが阿嘉・慶留間は危機的な状況である。

どこにどの様な制度を持ってくるのか、どこに公的資金を投入するのか、このようにどうすれば人口減少に歯止めをかける事ができるかは、行政運営をさせて頂いてる私の様々な公約の中で、最終的に行きつくのは人口維持と人口増加が究極の政治の仕事であると考えている。

職員や議員の皆様のお力もかりて、この危機的な人口減少にしっかり対応できるような施策の展開を打っていきたい。

質問 村も人口維持の為に、住みよい環境や福祉、子育てなど様々な事業、業務に力を入れておりますが、5年後も人口が保たれているよう、引き続き定住促進にご尽力いただければと思います。



阿 嘉

西田 吉之介



質問 ヨット冬季宿の施設利用料についての進捗を伺います。

答 船舶運賃については、フェリーの運賃を免除としており、教育委員会管理の交流センターにつきましては減免としており、一般が 1,250 円、大学生・高校生は 750 円となっております。歴史文化センターにつきましては、1 人 1 日 600 円となっているとのことです。

質問 この海、海峡を使ってトレーニングするということは大変いいことだと思います。だからといって施設料を全て減免だとか免除というのはおかしいよねというところから話がスタートしています。議会の場だけで執行部（役場）と話を進めていくのもいいですけども、合宿の主催メンバーですね、コーチの方々と話し合いの場や意見交換会が出来ないかを要望します。

答 先方に確認したところ、可能でしたので、西田議員と日時を調整次第、行いたいと考えております。

質問 座間味村立学校適正規模適正配置の進捗について伺います。

答 令和 2 年 2 月に座間味村学校適正規模審議会を実施しました。座間味村立学校適正規模適正配置に関する基本方針を作成し、6 月にパブリックコメントを実施した上、8 月に基本方針を策定いたしました。10 月には、今後開催予定の住民説明会に向けた村民アンケートを実施し、集計をしたところであります。

質問 基本方針に「児童生徒数が減少傾向になると予測」と記載されていますが、もう予測でとらえる時期はすでに過ぎており、喫緊の課題だと思います。見解を伺いたいと思います。

答 基本方針を策定するにあたっては、今後の児童生徒数を予測することは必要であると考えています。ただ、現状としましては、この予測をもって今後の議論を先延ばしすることなく、座間味村立学校のあり方について早急に検討をする必要があると認識しております。

質問 この学校適正規模・適正配置について、現状の本質の課題は何だと考えられますか。

答 本質の課題は児童生徒数が減少傾向にあるということを考えております。

質問 座間味村における最大の課題は児童生徒数の減少です。適正配置の基本方針は第 5 次座間味村総合計画との整合性を図って策定されたとされており、総合計画では「島の宝である子どもを中心に、子どもの笑顔を絶やさない村づくり」を掲げています。また、移住者の増加や定住促進の重要性が示されており、村の魅力発信と交流から定住への流れを強化する必要性が明記されている。これまで座間味島・阿嘉島・慶留間島それぞれで具体的にどのような取り組みを行ってきたのか伺います。

答 定住促進に向けた取り組みとして、住宅整備の観点からご説明しますと、令和に入ってから座間味島に 6 戸定住促進住宅。阿嘉島に 6 戸定住促進住宅。座間味島に 12 戸の官民連携住宅。合計 24 戸を建設してまいりました。これらの取り組みや本村での定住を促進することと、島内における住環境の充実を図ることを目的に実施してきたものでございます。今後も引き続き、各島の現状を丁寧に把握するとともに、新たな住宅建設のみならず、空き家の利活用も含め、住民の皆様が安心して暮らせる環境を提供し、島の人口推移及び活性化につながる基盤整備をしていきたいと考えております。

質問 総合計画の中にあります「受入体制の強化」というところについて、それぞれ座間味島、阿嘉島、慶留間島で何を行ってきたか伺います。

答 ありがたいことに、座間味村は現在、移住希望者が多く、受入れ需要の高い村であります。受入体制については、第 5 次座間味村総合計画を最上位計画としつつ、子育て、産業など分野ごとに下位の個別計画が策定されています。総合計画では大きな方向性を示しており、具体的・詳細な受入体制の施策については、各担当課がそれぞれの個別計画に基づいて取り組んでいるため、詳細については各計画や担当課で確認してほしいと思います。

質問 総合計画の方から適正規模適正配置に関する基本方針の方に戻ります。根本的な質問に戻りますが、学校としての主役は子どもたちで間違いないですか？

答 ご指摘のとおり、主役は子どもたちとなっております。

質問 減少傾向にある児童生徒数について、教育委員会として人口増、子育て世代を増やすことについての議論は、これまで行われてこなかったのか伺います。

答 教育委員会としましては、児童生徒における減少についての議論等は行っておりませんでした。

教育長 私の方から補足をさせていただきますが、議論していないということをお答えしたんですけれども、これは児童生徒の減少に特化した議論をしていないという意味です。毎月定例の教育委員会会議、学校の校長先生たちとの校務研、あと村長部局との総合教

育会議においてはですね、児童生徒のこれからの推移であるとか、来年入学生がどれぐらいいるのかとかという情報の共有はしております。

質問 教育委員会でも、どうやったら子育て世代を増やせるのかという議論は、必要だと思います。その議論した内容を村長部局、執行部の方に提案が必要だと思いますが、そういった提案は教育委員会の方からはできないのか伺います。

答 それは総合教育会議を通してできると思います。

質問 ぜひ議論をしていかないと、この生徒数減少の根本的な解決につながるとは思えないです。学校の適正規模、適正配置をしても、それはその場しのぎの対処にしかならないと思います。子育て世代を定住させる、誘致させる、取り組みがやはり根本的に必要になると思います。教育委員会や村長部局、この議会の場で終わる問題でもないです。それぞれの島の地域の人をも巻き込んで議論が必要です。学校適正規模実現に向けた施策に地域住民の十分な理解と協力のもと、丁寧な議論を行うこととされていますが、議論の場が開催されなかったのはなぜなのか伺います。

答 まずは、議論の土台となる基本方針の策定に時間を要したこと、また、基本方針にお示しをさせていただいている適正配置にかかる方策の進め方について、村民の皆様へのアンケート実施や他市町村との事例調査等、村民の皆様に議論していただくための具体的なお伝えする準備を進めてまいりました。

質問 令和 8 年度にはこの適正規模適正配置の実施とありますが、もう令和 7 年の年末です。地域住民の十分な理解と協力を得るためにどれぐらいの時間をかけて、話し合いを進めていくのか伺います。

答 基本方針にお示しいただいているフローチャートの記載の年度に関しては、あくまでも予定であります。喫緊の課題であります、スケジュールありきで進めるべきではないと認識しております。その上で、他市町村との事例も等も勘案し、実施につきましては、みなし期間を含め、令和 10 年度をめどに考えております。

質問 僕はすぐにでも話し合いの場が必要だと思います。地域住民の方、それぞれ皆さんいろんな意見を持っています。そういった意見を吸い上げて、どうまとめるか。それぞれ座間味、阿嘉、慶留間で考え方が違うと思います。やはり基本方針を作っているわけですから、教育委員会が中心になって行う責任があると思います。でも教育委員会は遅いので、私の方で「学校の未来を考える会」というものを企画し、阿嘉と慶留間でそれぞれグループワークを行いました。その時に、主催を教育委員会の方にしてはどうかと提案しましたが断られました。理由は何でしょうか。

答 地域住民で学校の未来を考える会を立ち上げて、いろいろな意見を話し合う場を設けるという

ことをお聞きしました。地域の学校を地域住民でどのようにしたいか、子どもたちの学校について、まずは住民同士での話し合いをしていただいて、いろいろな考え方、意見が出ると考え、今回は住民主体のワークショップを拝見させていただきました。今後は地域住民のアンケートや意見、考え方等を参考に、どのように住民説明会を行うか、資料等を収集し、今後の住民説明会に向けて対応していきます。

質問 教育委員会主催の意見交換会、またはワークショップはいつ開催予定をしているのか伺います。

答 現在、実施に向けて資料等の準備を進めておりますので、今年度中には開催したいと考えております。



慶留間

中村 秀 克

質問 フェリーざまみ 3 の車両運賃について！
フェリーざまみ 3 の車両積み込み運賃は現金扱いとなっていますが、電子決済に対応出来ないか伺います。

答 車両運賃の電子決済に関しましては、現在、泊港の貨物受付事務所では受付端末の準備は出ていますが、運用方法が調整中となっています。運用方法の調整が調いましたら受付開始の予定となっております。中村議員の質問はおそらく座間味と阿嘉の窓口での受付かと思いますが、要望が多ければ導入を検討していきたいと思います。

質問 一般乗船券及び美ら島税等はプリントアウトでスピーディーにできますが、車両運賃に関しては手書きで伝票発行し時間がかかりますので電子決済に対応して欲しい。

答 システム化した方がスピーディーになると考えています。電子決済については端末を契約すれば対応できると思います。システム改修の見直しの時期に来ていますので、そこも含めて検討したいと思います。

質問 阿嘉郵便局の ATM に関して、現在、阿嘉郵便局は移転に向けて建設工事中ですが、移転を機に ATM の日曜日稼働を希望しますが、村からゆうちょ銀行へ要望することができるのか伺います。

答 村としても住民、観光客の利便性を図るため、ATM の日曜日稼働を設置個所である阿嘉郵便局の意見もふまえながら要望していけたらと考えています。

座間味

又吉文江



高速船大型荷物積載に関しては、あまりにも大きいので高速船で搬入はお断りしています。フェリー車両及び大型荷物も免除しております。

質問 競技艇の村が今年度300万円で購入、100万の使用料が入る予算です。コーチボートも2艇、村のもので使用料の時間等計算は、担当が行うのか？

答 今回双方の取り決めで、確認のもと減額で、連盟側からの申告で行います。予定通り練習があれば100万ちょっと入る予定です。

質問 連盟が所有している船の艇庫の保管使用料減額・免除に関しては？

答 免除しています。

質問 海外選手ナショナルチームに関しては、すべて同じ減額・免除ですか？

答 すべて他の選手と同じに免除しております。

質問 防災対策について伺う。今年度2億近い防災の予算が計上されています。進行状況をお聞きます。

答 防災無線の改修に関しては順調に進み来年度までの完成です。消防車倉庫とウビリ防災倉庫の件は入札がうまくいっていません。

質問 各字にある防災倉庫備品点検委託費126万がありますがそれに関してどうなっていますか。先日見てきましたら鍵の管理にしても、倉庫内も床は抜け落ち物品整理整頓ができてなく相変わらずの状況です。どうなっていますか？

答 業者の都合や船の欠航等でまだなされていません。今年か年明けにもできると思います。

質問 この防災倉庫備品点検管理委託費各字に任せて防災のための地域力共助のためにできないでしょうか？

答 村の考え方は自主防災組織を年度中に各字に立ち上げて頂きたい。その為の支援伴走予算も補正予算に挙げています。そのうえで防災倉庫は区に管理委託でなく管理し、必要な備品等に関しては公助で支援する考えです。

問 県の防災課の回答ですが、もし大規模災害で離島が孤立した場合、その災害の規模によって、はっきり言えないが支援に向かうまで離島においては一週間程度の備蓄を備えて欲しいとのこと。そこで産業振興課長にお聞きます。すべてのインフラがダウンした場合現在何日ぐらいの水が確保できるのでしょうか？

答 阿嘉・慶留間においては700トン約3日分。座間味島において現在300トン約1日分ですが、今後、浄水場建設時、先にタンクの設置を計画しているので3日分は貯水予定です。

質問 こども園要望の今後について！村長に伺います。今まで2回意見交換会おこなわれていますが、なかなか進展なく、歯がゆい思いです。是非、村のリーダーとして子育て中の住民と、こどもの環境について、意見交換会に参加していただけないか。

(村長) 私の都合が合えば、もちろん参加していきたい。地域の実情に即した子育て支援ができないいろいろな立場で共に考えていきたい。

質問 11月27日発生した濁り水配給事故について伺います。12/11 報告書が出ていますこの報告書に基づき質問いたします。なぜ発覚から3時間半余り住民には周知がなかったのでしょうか？

答 配水時の確認ができた時点 9:20 分に速やかにお知らせしたほうが適切だったと思います今後検証改善します。

質問 13:30 に簡易検査で健康への被害がないと判断の経緯ですが、毎日行われる検査ならば前日の夕方から一部住民は水質の濁りに気が付いていました。本当に毎日検査しているのか？

答 偶然にも当日その部署で私を含め3人出張、人手がなく担当が役場出勤の後いつも行っている検査ですが、パタパタして遅れました。

(村長) 今回の件で私も出張中で報告を受けている。確かに住民への周知が遅れ住民の皆様にご不安を与えてしまった事、今後このようなことがないように責任者としてお詫び申し上げます。1月1日から企業局主体で暫定供用開。すべて海水淡水化の施設だけでの供給が始まることを、併せてお知らせいたします。

質問 繁忙期に海水淡水化施設だけでの供給ができるのか？

答 今ある4基の施設で540トン毎日できることが可能となる。繁忙期で座間味島では450トン使用量があるので大丈夫だと思います。

質問 浄水場ができるまでダムの水は使わないということですか？

答 4.5年できるまで海淡施設のみの運用となりその間ダムの底の掃除をしたらいという話を企業局にもしているところです。

質問 工事の遅れはかなりあるかと思えます。工事日程等もう一度住民に知らせて頂きたい！

答 住民も関心があることだと思います。企業局に相談してみます。

質問 セーリング連盟との覚書の確認について伺います。児童交流センター普通は宿泊料が2500円ですが半額減免1250円になるが赤字にはならないか？

答 前年まではあまりにも安すぎたので、今後検証していきたい。

問 その赤字がまた村民の負担になるのかと思えます。今後検証してください。免除に関してお聞きます。

答 運賃免除は基本9割がたフェリー往復ということで、往復フェリーは免除、高速船も免除です、

令和7年度 第4回定例議会 議案採決結果

2025年12月16日

議案番号	件名（一部省略しております）	議案等の概要（提案理由）	文江	吉之介	太郎	秀克	清志	喜文	結果
議案第41号	専決処分の承認（一般会計補正予算5号）	歳入歳出それぞれ3,941千円追加（令和6年度重点支援地方交付金給付金・定額減税一体支援枠に係る給付金実施に当たり）	○	○	○	○	○	○	*
議案第42号	専決処分の承認（船舶事業条例の一部を改正する条例）	航路事業において健全かつ安定的な経営維持が厳しい状況。1月1日からの実施予定に間に合わず議会招集に余裕なかった	×	○	○	○	○	○	*
議案第43号	村職員給与に関する条例の一部を改正する	令和7年度人事院勧告に基づく見直し実施のため	○	○	○	○	○	○	*
議案第44号	村会計年度任用職員給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正	令和7年度人事院勧告に基づく見直し実施のため	○	○	○	○	○	○	*
議案第45号	クジラの里ふれあい広場施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正	キャンプ場及びコテージの運営において物価高の年々の増加で安定的な経営が難しいことから料金の改定をおこなう。	○	○	○	○	○	○	*
議案第46号	辺地総合整備計画の変更協議	下水道施設、道路整備の追加が生じ総合整備計画の変更が必要である	○	○	○	○	○	○	*
議案第47号	令和7年度一般会計補正予算（第6号）	歳入歳出予算の総額にそれぞれ113,329千円を追加する。歳出で主なものは慶留間校教員宿舍修繕費4,304千円、自主防災組織伴走支援4,797千円、須磨水族館でのPR委託5,500千円等々	○	○	○	○	○	○	*
議案第48号	令和7年度国民健康保険議業特別会計補正予算（第3号）	歳入歳出それぞれ838千円を追加する。出産一時金及び給料	○	○	○	○	○	○	*
議案第49号	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ100千円を追加する。主に過年度分還付金	○	○	○	○	○	○	*
議案第50号	令和7年度船舶事業会計補正予算（第3号）	船舶運航事業補正額 営業収益102,818千円（旅客運輸収益）/運航事業費用79,446千円（主に燃料費・修繕費・クィーンドック費）	○	○	○	○	○	○	*
議案第51号	令和7年度簡易水道事業会計補正予算（第1号）	収益的支出補正額 営業費用5,210千円（光熱水費・受水費等）資本的収支補正額 企業債収入4,200千円/企業債償還金5,614千円	○	○	○	○	○	○	*
議案第52号	令和7年度下水道事業会計補正予算（第1号）	収益的支出補正額 営業費用3,128千円（主に修繕費・給料等）	○	○	○	○	○	○	*
同意第1号	教育委員会教育長任命の同意	令和8年度3月31日をもって任期終了となる教育長について、西表りか氏を任命したいので同意を求める	○	○	○	○	○	○	*

×は反対を表す *議長のため裁決はない

第42号 反対理由	島割片道料金設定には感謝するが、なぜ専決処分なのか。経営努力の面ではもっと議論を深めるべきで急ぐ問題ではない。
--------------	---

令和7年沖縄離島体験・デジタル交流促進事業

(所管：県企画部地域離島課)



「首長発表」が1月14日(水)役場3階ホールにて行われました。

発表の様子

昨年の夏に、座間味小学校5年生4名(教員1名)が、3泊4日の日程で石垣島を訪れ他の離島の子ども達(伊江島・多良間島・座間味島)と共に、池田卓さんによる講演や昔ながらの体験、牛舎体験や民泊通して地元の方々とも交流し、多くの経験をして帰ってきました。

これらの体験を通じて、この島を思う「島おこし会議」を開催、島の問題を話し合い自ら観光客へのマナーのお願いポスターを作製して、島内各所に掲示をしたり、島の魅力を伝えるためには、どうしたらいいかデザインを考えたり、島の先輩方から意見を聞き取り参考にしながら、他島と本村を比較し、これからの座間味村をどうしたらいいか、それぞれ意見を述べ発表してくれました。

子供たちの発想は無限大で、我々にも大いに刺激になりました。少子化が課題の私たち離島の将来に対し、子供たちの声に耳を傾けることが、大人として大切だと思いました。

座間味小学校5年生の皆様ありがとうございました。またこの企画運営をしてくださいました、沖縄県と(株)カルティバイト様にも感謝致します。

(宮平善文)

◇ 議長出張公務 ◇

月 日	事 項
11月 5日	行政懇談会 (南部離島町村長議長連絡協議会)
11月12日	第69回町村議会議長全国大会 (東京)
11月21日	離島フェア(開会式)
11月27日	南部広域行政組合議会臨時会
1月 8日	南部振興会表彰式
1月 9日	南部地区市町村議会議長会定例総会
1月 9日	南部離島町村長議長連絡協議会定例会

3月定例議会予定のお知らせ

◆日時：3月10、11、12日

◆場所：役場2階 座間味村議会議場

傍聴に来られる方は、当日の午前9時50分までに事務局で受付を済ませてください。

(午後からの傍聴を希望する方も受付時間は同じです)

議会が始まってからの入退場は、休憩時間以外できません。

時間厳守、私語及び撮影録音も禁止になります。

なお、都合により時間を変更することもあります。

役場掲示板で確認をお願いします。
前日放送予定です。



編集後記

先日、広報議員研修にて他の町村と共に広報誌のクリニックを受けてきました。

他の広報誌と比べると反省点もたくさんあり、勉強になりました。

今後も、読者である村民にとって読みやすく、議会の情報が伝わるようにもっと工夫が必要である。内容の部分では至らぬことが多々あったかと思えます。

村議会議員になり、早3年が過ぎ、やがて一期が終わろうとしています。

今回で13号と、まだ初々しい号ですが、日々の議員活動や議会の情報など住民にお示しできるのは、今はこの「議会だより」だと、今後も継続を目標に広報を確立していきたいと思えます。

村民の皆様のご意見もお聞かせください。

(又吉文江)